

算数科において一人一人が自分の考えをもち、 解決の過程や結果を多様に考察する児童の育成

—クラウドを活用した授業と家庭を連続させる授業構成を通して—

特別研修員 算数 所 弘典 (小学校教諭)

【児童の実態】

個別追究において、自己解決の時間が足りず問題が解き終わらないため、自分の考えをもって話し合いに参加することができない。



【教師の願い】

思考力、判断力、表現力等を育むために対話の中で学びを広げたり深めたりする時間を確保したい。



従来の
授業構成

めあての設定

個別追究

深める

まとめ
振り返り

【手立て】 クラウドを活用した授業と家庭を連続させる授業構成

前時の
終末5分

実践例 小学校 第4学年 「変わり方」

めあての設定

家庭学習の
見通しをもつ

どうすれば10段の
ときの棒の本数が求め
られるだろう。



考えの整理

全体で家庭学習で
の考えを整理する



深める

より発展的な
問題に取り組む

図のように四角形を
つなげて増やします。
10個の時の棒は何
本でしょう。

□ □ □ □



今回の問題は式にす
るのが難しいな。



まずは図で考えて、
それを表にして規則
性を見付けよう。

まとめ 振り返り

よさを全体で
考察する
+
適用問題

本来なら導入
後で扱う問題
を家庭学習で
行う

家庭学習

個別追究

1人1台端末を使い
家庭で個別追究を行う

クラウド

自分の考えを
クラウド上に
アップロードする

クラウド



自分のペースでできるから、自分の考えをもって授業に参加できるな。



家庭学習での考えを整理することで様々な解き方や考え方が分かり、次の「深める」で一人一人が自分の考えをもてる

僕は図で考えたけど式にするにはこうすればいいんだな。



これなら他の問題も式にして考えられるな。

変わり方を調べて、式を求めるとよさそうだ。



そうだね、図や表より式のほうが結果を求めやすいね。

目指す児童像

算数科において一人一人が自分の考えをもち、解決の過程や結果を多様に考察する児童

成果

○この授業構成により、効率的にタイムマネジメントでき、児童の意見を多く取り上げることや話し合い活動を納得できるまで十分に行うことができた。それらの中で、図や表、式のよさや関連性を考察することができた。

課題

●「深める」を充実させるために生み出された時間を有効に活用していくには、ねらいを明確にし、知識及び技能の習得を図りながら、思考力、判断力、表現力等を育成できるような単元計画のデザインが必要である。